



# NPO法人ジャパンデンタルミッション 海外活動報告書

場所 バヌアツ共和国 タナナ島

期間 2010年7月10日～7月18日

参加メンバー

(上段左から) (R)今西 敦之 (R)笠井 実 (D)上崎 秀美 (R)小林 成禎 (H)倉橋朋子 (D)三木 佳子 (D)関根 淳

(下段左から) (V)川田 修弘 (D)沢田 宗久 (V)山本 喜代 (V)原 順子 (H)大西 富子

D:歯科医師 H:歯科衛生士 V:ボランティア R:ロータリークラブ

## 活動内容

7月11日(日曜日)



21:45 頃にポートビラに到着。大阪出発組と東京出発組とが合流し、夕食後 22:00 よりミーティング。

今回は八尾ロータリークラブからの視察が同行し、Dr 沢田、VO 川田と共に別行動する。

各小学校には歯科検診、歯磨き指導だけでなく、八尾ロータリークラブと大阪船場ロータリークラブ、JDM のコラボレーションでノート、シャープペン、消ゴム、下じき、各4000個、サッカーボール、歯ブラシが寄付される予定。

7月12日(月曜日)

7:00 起床、朝食。8:30 頃荷物をまとめ、タンナ島行きメンバーの 6 人は空港へ出発。空港にて今回も一緒に行動してくれる、バヌアツ共和国保険省のトメルと合流した。

11:30 頃タンナ島、ホワイトグラス空港に到着し、トラックにて移動。途中、宿泊準備班、病院診療準備班に別れ、全員手分けして、それぞれの準備にとりかかった。

ラナケル病院にて保管していた JDM の診療機器が入ったコンテナは、元々の倉庫から移動されていたが、冷蔵庫等無くなっている物は無かった。病院での準備は、コンテナから 1 年間眠っていた診療器具を取り出し、ひとつずつ洗浄したり、器械の動作確認、セッティングなどを行うため、3 時間以上時間がかかった。準備しながらも 1 人だけ診察した。

宿泊先は去年と同じオーシャンビュー ゲストハウスだったため、夜は停電したが、準備は順調だった。食料は米、水等を購入した。

今回は人数が少ないので皆で協力し準備をした。

ポートビラに残ったメンバーはバヌアツ政府と午前 9 時から寄付物品の贈呈式を行った。



保険省の大臣や JICA の所長マスメディアも

参加し、式典が行われた。

その後、今回 JICA の所長が交代したため、新しい鈴木所長を表敬訪問し、これまでの JDM との協力体制について感謝の意を述べ、これからの協力体制についても確認し合った。

午後は空港と港に向かい、ロータリークラブと JDM からの物品の輸送について確認した。





## 7月13日(火曜日)

Dr 上崎・Dr 関根・DH 大西・DH 倉橋、4名は9:00よりラナケル病院に向かい、診療を開始した。

DH2名は検診にロカタイ小学校に向かい、131名検診した。その後、サッカーボール、歯ブラシ等を寄付し、歯磨き指導を行った。Dr2名は正午頃診療を切り上げた。途中、前日ポートビラで別れたメンバーと合流し、お昼はメンバー全員集合し楽しく昼食を食べた。



午後からはDr 上崎、Dr 関根、DH 大西、DH 倉橋は診療に戻った。

Dr 三木、Dr 沢田、Vo 小林、Vo 今西、Vo 笹井、Vo 川田はタンナ島の教育省事務所を訪問し、JDMの活動について話し合った。その後ラナケル小学校にて検診し、文化交流プログラムである

八尾市立南山本小学校との絵画の交換やロータリークラブからの物品の寄贈をおこなった。Vo 原、Vo 山本はゲストハウスに残り、食料の買出しや食事の準備を担当した。



## 7月14日(水曜日)

ロータリーチームと検診チーム(Dr 三木、Dr 沢田、Vo 小林、Vo 今西、Vo 笹井、Vo 川田、DH 大西、DH 倉橋)は

7時にゲストホームを出発し、イーストエリアを中心にディバイン130名、ペトロス100名、ヤヌマケル130名に物資の寄付や検診を行った。ペトロス、ヤヌマケルにはバレーボールのネットを寄付した。



今回は初めて訪問する小学校が2校含まれ大いに歓迎された。

イーストエリアは以前に比べ、生活が良くなった反面口腔内の環境は悪化していた。

治療チームは9時から診療を開始した。以前に比べ、抜歯の患者が多かった。患者の中に学校の校長で、ラジオ番組を持っているという方がおり、JDMの診療活動をラジオで宣伝してくれた。生活面では米が手に入らなくなったが、野菜類が手に入り、バランスの良いおいしい食事が出た。本日はヤスール火山の見学に行くことが出来た。自分達の生死は紙一重で、自然に生かされているということを実感した。

本日は運動会や球技大会が各所で行われ、子供達はそちらに集中していた。

## 7月15日(木曜日)



ロータリーチーム、検診チーム、は 8 時半頃出発し、イサンゲル 320 名、ロカタイ 250 名、ラムカイ 150 名、に物資の寄付を行った。ラムカイではロータリーチームを空港に送りに行く間に検診や TBI を行なった。

ロータリーチームは明日から別の島などを視察する。

本日、病院チームは 37 名診療。前日ラジオ局で JDM が来ている事を紹介したため沢山患者が来た。アメリカの Peace Corp ボランティアの方から野菜を頂いた。島の野菜はオーガニックでおいしい。調理してくれるボランティアの腕も最高だ。

### 7月16日(金曜日)

朝、ロータリーチームは、ピラを出発し、ノルスープ空港に到着へ向かった。空港では JICA メンバーと Dr 沢田と親交のあるウルピヴ島職業訓練所、所長のジョンカルキンの息子に会った。その後、ノルスープ病院に行きマレクラ島教育省のリーダー出席のもと、物品の寄付を行い、食事会を行った。

ノルスープでは、ラカトロ小学校 170 名+130 名欠席者への寄付も行なった。

本日のスケジュールはタイトで、すぐにウリビグ島に移動した。ウルピヴ島ではジョンカルキンに会い、なんと大臣訪問クラスのカスタムダンスで歓迎を受けた。

その後ウルピヴ小学校 63 名、に物品の寄付を行った。

寄付の後は、八尾ロータリーが寄付した図書館を訪問した。図書館訪問の後、職業訓練所に 700 名分の物品を寄付し、そこでは郷土料理のラブラブ料理をいただいた。

ノルスープに戻ると、ノルスープ小学校に行き、学生は帰っていたが、物品の寄付(200 名)だけ行なった。その後、ミスアポイントメントが有り、中学生 200 名が待っていたので挨拶と写真撮影、寄付

を行い、学校の校長に軽食と記念品を頂いた。

タンナに残った検診チーム(Dr 上崎、DH 大西、トメル)、診療チーム(Dr 三木、Dr 関根、DH 倉橋、Vo 山本)は 8 時 30 分に病院に行き、病院にてそれぞれの活動に別れた。  
検診チームはユーミット小学校 220 名に物資の寄付を行ない、140 名の検診を行なった(残りは休み)。ツフ小学校にも訪れたが、金曜日は午後から学校が休みのため、物資の寄付だけ行なった。  
病院チームは午前の診療後、ラナケル小学校を訪問し、八尾市立南山本小学校との国際交流プログラムである絵画の受け取りに行った。午後ラジオの効果か患者が途切れる事は無かった。  
最終日の夕食は JICA の青年協力隊 2 名と共に食事会をした。

### 7 月 17 日(土曜日)

午前から病院、宿舎の片付けをした。来年の診療に備え、物資の確認を入念に行なった。  
マンパワーが少なかったが、順調に撤収し、お昼は皆でホワイトグラスオーシャンリゾートにて昼食を食べ、労をねぎらった。夕方ポートビラへ戻り、ロータリーチームと合流した。夕食は中華料理を皆でおいしくいただいた。その後、最期のミーティングを行い各自解散した。

### 7 月 18 日(日曜日)

ポートビラ出発、それぞれの経路で帰国の途につく。家に帰るまでが JDM。今回は皆怪我や病気をする事なく順調に帰国した。

## 総括

### リーダー報告

今回、12 名のうち 3 名の八尾ロータリーの方々とのコラボレーションでした。  
澤田先生はじめ 5 名は、バヌアツ政府との交渉、式典、マレクラ島視察など別行動となり 7 名でのタンナ島活動、さらに診療班、検診班、食事班に分担したので少数精鋭の活動になりました。  
今年、初日ラナケル常置のコンテナの搬出に多少でまどったものの、昨年のような混乱もなく進行し、診療内容も抜歯、充填より、クリーニングや予防処置の希望が徐々に増えてたりと非常に喜ばしいことでした。  
移動時のトラックの手配などもなんとなく昨年とは違い、お願いとか、約束ということが守られているような気がしました。また、活動中に JICA の方々とも 交流がもてて 島民の生活感情なども聞くことができ有意義でした。  
ラナケル病院では、継続参加のメンバーの住民、子供たちとの交流により倉庫、診療室のカギの問題が解決することに驚かされ、さすがバヌアツと実感しました。  
気候は、今回予想外に寒く驚きましたが、メンバーは、用意周到全員フリース、ダウン持参でした。日本とはまた違った朝晩の寒暖差、南半球の冬を体感しました。  
往路復路は オークランド経由で比較的楽に行かせていただき、特に帰りはトランジットの合間にオークランドの街並みを満喫でき、メンバー全員帰国前の疲労回復と心身のリセットができたのではないのでしょうか。

最後になりましたが、笑顔をくれた現地の人々、国内で支えてくれたメンバー、活動チームで支えてくれたメンバーに感謝しつつ、リーダー報告を終えたいと思います。

上崎秀美

See you next year!!

## データ

	12日	13日	14日	15日	16日
CR 充填		7	3	0	2
セメント充填		7	8	47	19
EXT		11	3	20	4
デンチャー修理		1	0	1	0
TBI		2	3	4	2
SC		1	3	7	11
検診のみ	1	4	1	2	3
人数	1	22	11	37	21